



【詳細スケジュール】

	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18
朋有小・西巣鴨中 小中連携校	考える会	基本設計・実施設計				整備工事				開校		
総合体育場	考える会					(代替施設)				校舎 解体	整備工事	開設

児童数増加への対応

近隣の再開発事業を踏まえた児童数のさらなる増加への対応
■(参考)豊島区の人口推計

小中連携教育の推進

区内2か所目の校舎一体型小中連携校の整備により、同一中学校ブロックの巣鴨小学校も含めた小中連携教育の更なる推進

東部地域の
学校改築の推進

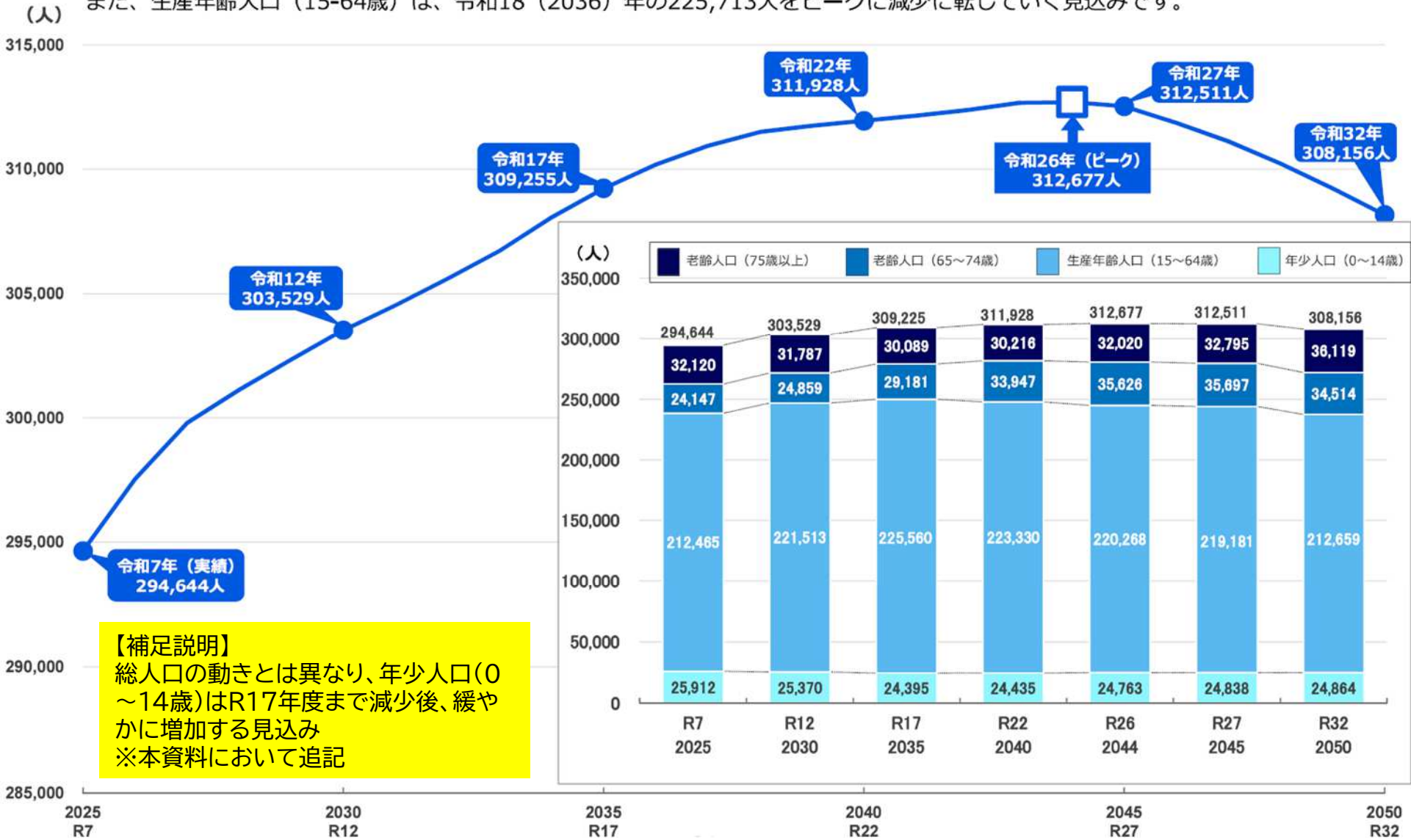
総合体育場の敷地を一体的に活用することで、仮校舎を必要とせず、学校改築が可能(引っ越しが1回で済むことにより、学校や子どもたちの負担を軽減)
また、本施設整備後、西巣鴨中学校の跡地を近隣小学校を改築する際の仮校舎として活用可能

総合体育場の再整備

スポーツ協会や利用者の意見を踏まえ、総合的に再整備

2.豊島区の様況 2 豊島区の時来人口

令和7年1月1日時点の住民基本台帳の人口を基準に、令和32(2050)年までの将来人口の推計を行いました。
総人口は、令和26(2044)年の312,677人まで緩やかに増加していきますが、その後は、減少に転じていく見込みです。
また、生産年齢人口(15-64歳)は、令和18(2036)年の225,713人をピークに減少に転じていく見込みです。



本計画の主なポイント

朋有小学校と
西巣鴨中学校を
校舎一体型小中連携校
として整備

- 小中の施設共用による効率化・省スペース化
- 小中の時程等の違いに配慮した施設整備
(小学校は45分授業、中学校は50分授業)
- 巣鴨小学校を含めた更なる連携強化(小中連携・小小連携)
- 西巣鴨中学校の位置が変更(直線距離で約400m西側に)
- 将来的な西巣鴨中学校跡地の活用

総合体育場の整備

- テニスコート等を屋内スポーツ施設として整備
- 野球場を現在の朋有小学校側に整備(東側住宅街に隣接)

学校と総合体育場の
一体的整備

- 現在の朋有小学校と総合体育場の敷地面積を最大限有効活用するためのレイアウト(合計22,532.57㎡)
- 施設共用の可能性
- 利用者動線、セキュリティ

地域防災や
地域コミュニティの
拠点

- 救援センターとしての効率的な施設配置
- 隣接するイケ・サンパーク等との連携
- 地域コミュニティの活性化に資する施設整備